

# 高SSH・探究News

Vol. 25

発行日：令和3年6月24日（木）  
発行：山口県立下関西高等学校



## 普通科1年次生を対象とした、課題研究が始まりました。

普通科の1年次生がNCAの授業において取り組む課題研究のガイダンスを、6月2日（水）に開催しました。本校では、総合的な探究の時間の活動をとおして、生徒一人ひとりが生涯にわたって自身のキャリアを主体的に選択する資質や能力の育成を目指しており、この授業をNishikou Career Approachを略したNCAと呼んでいます。NCAの活動の一つとして行う課題研究では、それぞれのクラスにおいて7つの研究班を編成し、研究班のメンバーと話し合いながら課題の発見と解決に取り組み、その成果をポスターにまとめて発表します。ガイダンスでは、高等学校入学後、初めて課題研究に取り組む普通科1年次生に、仮説の立て方や課題解決の方法、ポスターの作り方などの説明がありました。これに加え今年度は、7月に外部講師を招へいたグループディスカッションの講座を開催するなど、課題解決力の更なる向上をめざします。9月末には、それぞれのクラスでポスターセッションを開催します。発表会に向け、夏休みを有効に活用しながら、各研究班の活動が実りあるものとなることを期待しています。



ガイダンスに参加する普通科1年次生

## 基礎探究において情報活用、国際理解および教科基礎の授業が始まりました。

探究科1年次生が受講する基礎探究の授業において、グローバル社会で活躍する人材を育成するための国際理解、2年次の課題研究において求められる情報活用力を育むための情報活用、様々な講座に分かれて探究活動の手法を学ぶ教科基礎が5月19日（水）から始まりました。国際理解の授業では、先日実施した西高海峡ディスカバリー発表会で報告した研修の成果を英語で説明する活動に取り組みました。情報活用の授業では、本校のコンピュータの基本的な扱い方やソフトウェアの活用方法等を学ぶことができました。教科基礎の授業では、表に示した講座に分かれて、探究活動や発表に挑戦しました。1年次生はこうした活動をとおして、2年次の発展探究の授業で取り組む課題研究に備えます。

教科基礎の各講座で実施した授業のテーマ

講座	テーマ
国語	「山口の文学者」を知ろう
地理歴史	古戦場を探訪してみよう
公民	身近なニュースについて
数学	身近な事象を数学で解決しよう
物理	センサを利用した物理計測入門
化学	硬化条件を探ろう
生物	マイクロワールドへようこそ



国際理解の授業に参加する1年6組の生徒



情報活用の授業に参加する1年5組の生徒



公民講座の授業に参加する1年5組の生徒



国語講座の授業に参加する1年6組の生徒



生物講座の授業に参加する1年6組の生徒



化学講座の授業に参加する1年5組の生徒

## 多様な視点から課題を発見する力を育む、「リレー探究」を実施しました。

6月2日(水)及び23日(水)の2日間にわたって、探究科1年次生を対象としたリレー探究を実施しました。リレー探究は、探究科の生徒に多様な視点から課題を発見する力を育むことを目的としており、このたびは新型コロナウイルス感染症について考えるをテーマとして掲げ、理科(生物)、国語、家庭及び外国語(英語)の4つの教科が授業を行いました。理科(生物)の講座では、新型コロナウイルス感染症を克服するために、私たち人類がこれまで努力してきたことが紹介された後、ヒトの免疫の仕組みやワクチンのはたらきについて説明がありました。国語の講座では、かつて世界中で猛威を振るった感染症である「ペスト」を扱った映画や小説が紹介され、作者が作品を通じて何を伝えたかったのか考察しました。家庭の講座では、厚生労働省が示している新しい生活様式を参考にしながら、普段の生活においてソーシャルディスタンスをとることができているか確かめるため、実際に距離を測定してみました。外国語(英語)の講座では、これまで各講座で学んできたことを振り返りながら、リレー探究の成果を英語でまとめる活動に取り組みました。それぞれの講座では、教科の特徴を生かした授業が行われ、1年次生は、同じテーマであっても、視点を変えることにより、全く異なる疑問が生じることに気付くことができました。



新型コロナウイルスの特徴を学ぶ生徒



小説「ペスト」(カミュ著)に書かれた作者の意図を読み取る生徒



日常生活におけるソーシャルディスタンスの測定に挑戦する生徒

## 探究科3年次生が課題研究の成果をまとめたポスターを掲示しました。

6月12日(土)に開催された、本校の文化祭である旭陵祭に併せて、3年次生が課題研究の成果をまとめたポスターを掲示しました。このたび掲示したポスターは、昨年度に本校主催の発表会や大学等で開催された発表会に向けて作成したものをもとに、様々な方々からいただいた助言を生かしながら、改善を加えたものです。残念ながら、本年度の旭陵祭は一般公開されず、保護者の皆様をはじめとする多くの方に参観していただくことは叶いませんでしたが、夏休み期間中に学校外で開催される課題研究発表会等で、こうした成果を披露する予定です。



旭陵祭においてポスターを閲覧する生徒

## 国際科学オリンピックの参加者募集中

全国の高等学校の科学技術に高い興味・関心をもつ生徒が集い、その知識や技能を競う国際科学オリンピックに向けたガイダンスを

5月25日(火)に開催しました。ガイダンスでは、それぞれの種目で行われる予選の日程や内容が紹介され、すでに2名の生徒が化学グランプリにエントリーしています。エントリーが終了した種目もありますが、これから参加を申し込むことができるものもあります。興味がある人は、担当の阿部先生に相談してください。

